

1. 県民の皆様へ

(1) 感染防止対策の考え方

- 皆様ご自身、大切な家族や友人の“命と健康”を守るためには、まずは感染予防を行ったうえで“持ち込まないこと”“広げないこと”が大切です。
- 密閉、密集、密接の重なる「三つの『密』」に当てはまる場面は回避するとともに、人と人の一定の距離を確保することが重要です。
- 新型コロナウイルスの一般的な感染経路の中心は、咳やくしゃみ、会話等の際に排出される飛沫やエアロゾルの吸入、接触感染等と考えられていることから、マスクの着用、咳エチケットや石けんによる手洗い、手指消毒用アルコール等による消毒などの基本的な感染防止対策が有効であるとともに、十分な睡眠など体調管理が必要です。
- マスクの着用の考え方については、以下のとおりです。

【令和5年3月12日（日）まで適用】

	人との距離の確保ができる (2m以上を目安)		人との距離の確保ができない	
	屋内※1	屋外	屋内※1	屋外
会話を行う	着用推奨※2	必要なし	着用推奨	着用推奨
会話をほとんど行わない	必要なし	必要なし	着用推奨	必要なし

※1 外気の流入が妨げられる、建物の中、地下街、公共交通機関の中など

※2 十分な換気など対策を講じている場合はマスクを外すことも可能

- なお、屋外で気温や湿度が高い場合は、熱中症予防の観点から、人との間隔を2m以上とるか、会話を行わず、マスクを外すことを推奨します。

【以上について、令和5年3月12日（日）まで適用】

【令和5年3月13日（月）から適用】

- マスクは個人の判断で着脱をお願いします。

- なお、以下の場合においては、マスク着用を推奨します。

- ・医療機関を受診する場合
- ・高齢者等重症化リスクの高い方が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設等を訪問する場合、また、こうした施設の従業員の勤務中
- ・通勤ラッシュ時等混雑した電車やバス等に乗る場合

ただし、概ね全員の着席が可能な特急列車、高速バス、貸切バス等を除く

- 新型コロナウイルスの感染拡大時に、重症化リスクの高い方が混雑した場所を訪れる場合は感染から自身を守るための対策としてマスクの着用が効果的です。

- 高齢者や基礎疾患をお持ちの方等、重症化リスクの高い方と会う場合は、感染を拡げないためマスク着用が有効ですので、検討をお願いします。

- 症状がある方、検査で陽性となった方、同居家族に陽性者がいる方は、外出を控え、やむを得ず外出をする場合は、人混みは避け、マスクの着用をお願いします。

【以上について、令和5年3月13日（月）から適用】